

# 絶景世界一周

まだ見たことのない景色を探して。

» 死ぬまでに一度は行きたい、  
世界の絶景・秘境を集めました!!



世界の絶景

57

Chapter

1

# SOUTH & NORTH AMERICA

写真／夕日に照らされたブライス・  
キャニオン国立公園(アメリカ)。





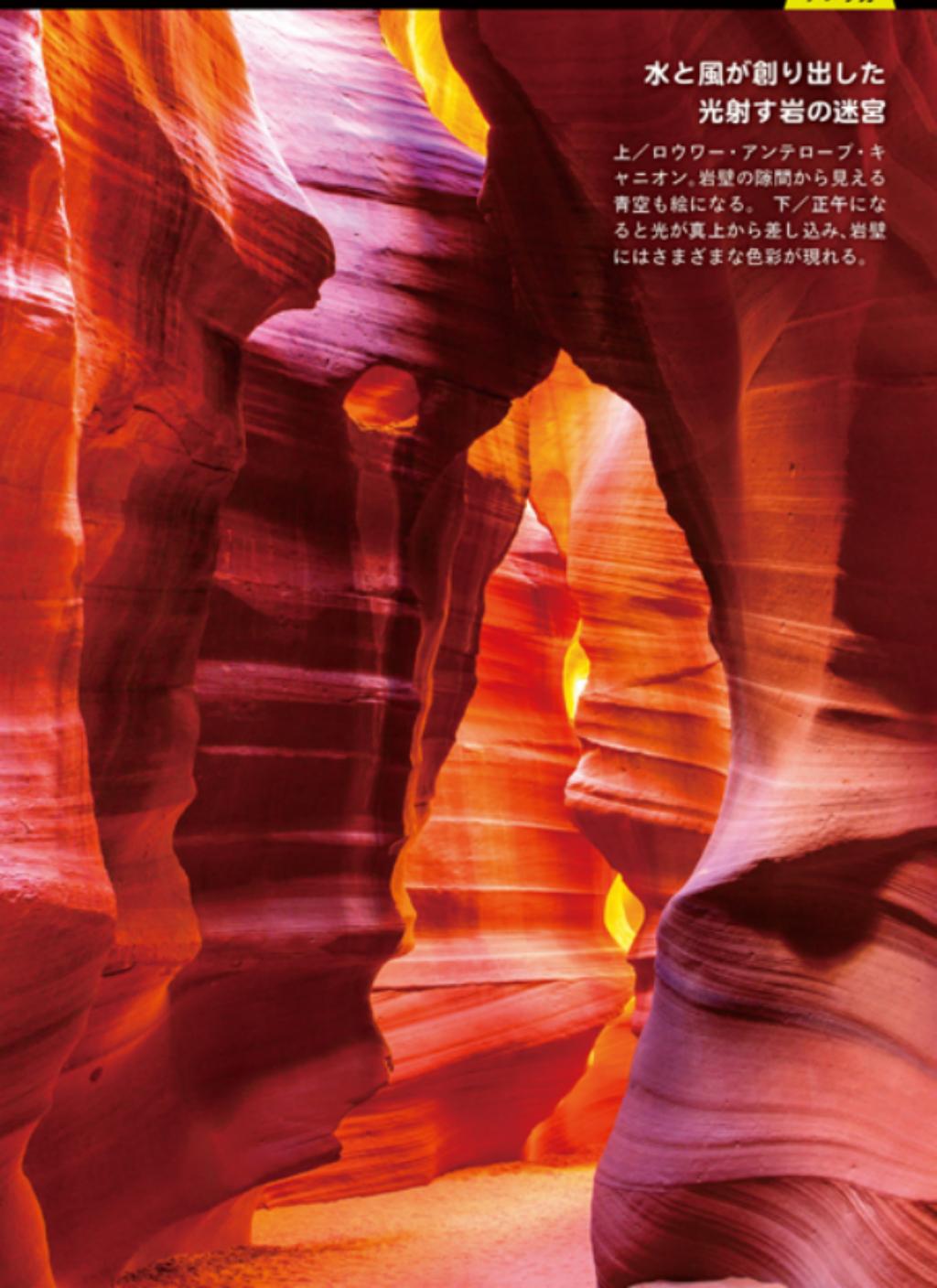
Antelope Canyon 01

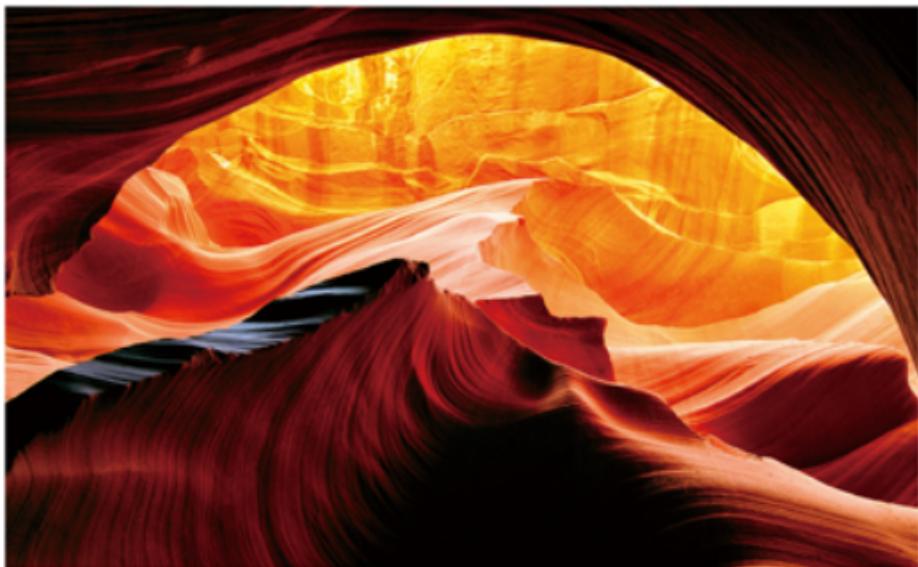
## アンテロープ・キャニオン

アメリカ

### 水と風が創り出した 光射す岩の迷宮

上／ロウワー・アンテロープ・キャニオン。岩壁の隙間から見える青空も絵になる。下／正午になると光が真正上から差し込み、岩壁にはさまざまな色彩が現れる。





上／まるで波のような岩の造形が印象的なキャニオン内部。時間とともに変化する美しい色彩も見逃せない。下／アンテロープ・キャニオン内を撮影する観光客とガイド。

アメリカ南西部、アリゾナ州ページ近郊に位置するアンテロープ・キャニオンは、先住民族ナバホ族の居留地にある峡谷だ。比較的訪れやすく観光客に人気のあるアツバ・アンテロープ・キャニオンと、散策は難しいが見ごたえのあるロウワー・アンテロープ・キャニオンの2つの岩層から成る。もともとはロツキー山脈が隆起した際にできたコロラド台地の一部だったが、鉄砲水などにより柔らかい砂岩が浸食され、現在の流れのような岩の景観が形成された。周辺一帯は砂漠気候のため、ほぼ1年中乾燥しているが、モンスーンの時期に降るスコールは瞬時に鉄砲水となり、より狭い通路へと加速しながら岩を削っていく。そのため、峡谷内の景観は今なお変化し続けている。かつて、ナバホ族はこの狭い峡谷を使い、アンテロープ（ウシ科の動物）や家畜の放牧を行っていたほか、冬期のシェルターとして利用していたという。



## 角度によって変化する色彩

アメリカ南西部、アリゾナ州ページ近郊に位置するアンテロープ・キャニオンは、先住民族ナバホ族の居留地にある峡谷だ。比較的訪れやすく観光客に人気のあるアツバ・アンテロープ・キャニオンと、散策は難しいが見ごたえのあるロウワー・アンテロープ・キャニオンの2つの岩層から成る。

### » アクセス



ラスベガスから車で4時間半～5時間。近郊のページや現地でガイド付きツアーに参加。

### » ベストシーズン

4月～9月  
(午前11時半～正午頃)

### » アクティビティ

アンテロープ・キャニオンに入るのは許可を受けたツアーハイアウェイのみ。鉄砲水などの危険を避けるためにも、必ずガイド付きツアーに参加しよう。撮影ポイントなども教えてくれる。





上／水の流れをそのままかたどったような、アンテロープ・キャニオンの波打つ岩壁と、美しい光のグラデーション。下右／ロウワー・アンテロープ・キャニオンへと続く鉄製の階段。比較的訪れやすいアッパーとは違い、ロウワーは険しい道のりが多いが、その分絶景ポイントも多い。下左／峡谷上部にたまつた砂がサラサラと流れ落ちる様子は、まるで滝のよう。

写真／頭上から光がスポットライトの  
ように差し込む神秘的な光景。晴天の  
日に太陽が空の頂点に来る時間帯に訪  
れると、見ることができる。



Chapter

2

# EUROPE

写真／プロヴァンス地方のラベ  
ンダー畑(フランス)。





*Waterfalls of Iceland* 01  
アイスランドの滝

アイスランド

無数の滝が演出する  
ファンタジーのような世界

上／「雜木林の滝」を意味するスコウガフォス。アイスランド南部の山岳地帯フィムヴォルズハウルスに源を発するスコウガアウ川の最下流にある。  
下／スナイフェルスネス半島に位置するキルキュフェットル山（教会の山の意）の夕暮れ。





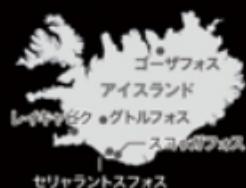
上／落差65mのセリヤランツフォス。滝の裏側を歩くことができるが、滑りやすいので要注意。下／世界最大の露天温泉ブルーラグーン。隣接する地熱発電所が汲み上げた地下热水を再利用している。

ヨーロッパ最西端に位置する島国、アイスランド。レイキャビクは世界最北の首都であり、国名の通り、国土の1割以上が氷河に覆われた「氷の国」だ。この国で最も印象的な存在が、多種多彩な滝である。北大西洋の気候がもたらす多量の雨や雪が大量の氷河を生み出し、夏になると北極付近で解け出して多くの川をつくる。この結果、多くの大規模かつ力強い滝が生まれるのだ。滝はアイスランド語で「フォス」と呼ばれるが、国内には単にフォスという名前の滝だけでも数え切れないほど存在する。そのなかで、「黄金の滝」を意味するグトルフォス、「神々の滝」を意味するゴーザフォスなど、際立つて美しい滝にはそれぞれ名前が付けられている。このほかにも、まるで白い水の壁のような高さ62メートルのスコガフォス、水のベールがまるで絵画のように美しいセリヤランツフォスなど、見所を挙げればきりがない。



## 個性豊かな滝めぐりを楽しむ

### » アクセス



レイキャビクから車で各滝まで1時間半～5時間半。



### » ベストシーズン

6月～8月

### » アクティビティ

レイキャビクから車で約1時間の場所にあるブルーラグーンは、国内随一の人気観光地。世界最大の露天温泉で、白濁した温泉水には高い皮膚病治癒の効果があるという。



上／落差約100m、幅30~60mにわたって流れ落ちる巨大な滝、ディンヤンディ（フィヤトルフォス）。中／2つの流れが流となって合流するヒヤウルバルフォス（落差約13m）。下／満々と水をたたえた大河が、轟音と水煙を上げながら流れ落ちるドラマチックな滝、ゴーザフォス。1000年、アイスランドがキリスト教に改宗することを決議した後、判事ソウルゲイルがこの滝に異教（ヴァイキングの多神教）の神々の偶像を投げ込み、キリスト教への信仰を誓ったという逸話から、「神々の滝」と名付けられた。



# 絶景世界一周

まだ見たことのない景色を探して。

---

2014年5月10日 version1.0発行

ISBN978-4-902896-02-2

著作 株式会社 エディング

編集 谷伸子

デザイン 谷伸子

写真 Shutterstock

発行人 武井誠

発行 株式会社 エディング

〒162-0811 東京都新宿区水道町2-14 柴木ビル2F

【お問い合わせ】 eding@eding.co.jp

©Eding Corporation 2014

本書の無断転載、複製、頒布、公衆送信、翻訳、翻案等を禁じます。

一部または全部をアナログ化することは、個人や家庭内の利用でも著作権法により認められておりません。

エディングの書籍についての新刊情報・詳細情報は、以下をご覧ください。

<http://www.eding.co.jp/>